



新着記事

[【出演者感想】「タブレットが学習障害児の未来を変える」井上智さん「羨ましい。あの環境が、僕のとくにもあったなら」](#)2013年6月18日(火)

[【出演者感想】「タブレットが学習障害児の未来を変える」中邑賢龍さん「機器の利用は、その子にとっての必要な配慮」](#)2013年6月18日(火)

[【出演者感想】倉科カナさんからのメッセージ「ウサギを抱いているところが、一番印象に残った」](#)2013年6月17日(月)

[【出演者感想】佐藤彰一さん「障害者虐待を減らすためには、コミュニティーフレンドになることが必要」](#)2013年6月13日(木)

[【出演者感想】岩元 綾さん「生まれてくる命はひとつきり」](#)2013年5月21日(火)

[【出演者感想】沼部博直さん「『命の選択』と向き合う準備を」](#)2013年5月20日(月)

[【5/15・16放送】リハビリ・介護を生きる 男性介護を考える 取材後記](#)2013年5月14日(火)

[【5/14放送】支え合えば笑顔に 取材後記：その2](#)2013年5月13日(月)

[【5/14放送】支え合えば笑顔に 取材後記：その1](#)2013年5月13日(月)

[【追悼】加藤則芳さん アンコール放送にあたって](#)2013年5月8日(水)

カテゴリー

- [コラム](#) (8)
- [お役立ち情報](#) (1)
- [スタッフ日記](#) (23)
- [出演者情報](#) (21)
- [お知らせ募集](#) (5)
- [過去の放送内容](#) (2)

[発達障害の子もともに子どもの虐待 どう救うのか 多様な性と生きている ヤマケンボイス OurVoices 福マガ 未来へのアクション シリーズ・貧困拡大社会 ハートなブログ ハートnet Beyond](#)

2013年03月20日 (水)

上野秀樹さんからのメッセージ『シリーズ認知症 "わたし"から始まる』

投稿者：番組ディレクター | カテゴリー：[ハートなブログ](#) | [コメント\(0\)](#)

3/20、3/21放送 (3/27、3/28再放送) の

「シリーズ認知症 "わたし"から始まる

第1回 ～日本 脱病院の模索～

第2回 ～オランダ 住み慣れた我が家で～」

にご出演の上野秀樹さんに収録の感想を聞きました。



《上野秀樹プロフィール》

精神科医。海上療養所副院長。

認知症の人の訪問診療を行っている。

国が目指している「在宅中心」の体制作りに取り組み、注目を集める。

Q.収録の感想を聞かせて下さい。

素晴らしい番組だったと思います。

国がオレンジプランで行おうとしているサービスが

もうすでにオランダでは行われていて、

かつすごく大きな成果を挙げているから、

日本もやれば成果が出るということです。

また私は認知症の問題の多くは結局のところ、

認知症の人に対する社会的な支援が充実していないことが

原因なのではないかと感じています。

行動や心理状態が手に負えなくなって、

精神科に入院させざるを得ないことが大きいのではないかと。

ですから今回、社会的な支援に焦点を合わせた番組ができたというのは

とても良かったです。

私の中でもこれまでの経験から

“こうなってしまっちは、もう介入困難だから入院させざるを得ない”

という基準はあるのですが、

今回の番組でオランダの取り組みを見て、

基準に照らす前にまだまだできることはあるんじゃないかと思いました。

支援を工夫すれば精神科への入院ももっと少なくてできる。

私たち自身の常識と思っていることや意識を変えることが

すべてのスタートかなと思いました。

このブログについて

このブログでは「シリーズ・貧困拡大社会」「カキコミ! 深層リサーチ」「未来へのアクション」「福マガ」といったシリーズ番組以外で、ハートネットTVで取り上げるテーマや、現在開発中の番組の予告などをご紹介します。「ハートをつなごう」後継番組の準備も現在着々と進められていますが、そんなニュースなどもいち早くこちらでお知らせします！



Q.「脱・病院」の模索という意味では、まさにスタートを切った段階と言えるかもしれません。これからよりそのスピードを加速させていくためには社会がどう変わる必要があると思いますか。

やはりまずは私たちが認知症についてもっともっとよく知ることだと思います。

認知症の人はものすごい勢いで増えているにもかかわらず、接する方が慣れていない人が多いので混乱状態にあるのではないのでしょうか。

でも今回のようなことをきっかけに、認知症にどう接するかということへの理解を深めていけば、結果的にそれ以外の障害のある人との接し方を広く考える機会ともなり、大きく社会が動いていくことになると思います。

生活していく上での障害の問題を考えることは社会の多様性を理解し、認めることにもつながっていくのではないのでしょうか。

Q.番組を見ている方にメッセージをいただけますか。

すべての人が包摂されて生きやすい社会を一緒につくっていきましょう。

認知症の問題を考えることは、絶対にそういう社会をつくるうえでのブレイクスルーになるはず。なぜなら誰でもなる可能性があるからです。

この問題を考えることが、新たな地域づくりのきっかけになると私も思っています。

《放送予定》

『シリーズ認知症 "わたし"から始まる』

第1回 ～日本 脱病院の模索～

2013年3月20日(水) 20時00分から20時29分 Eテレ
[再放送] 3月27日(水) 13時10分から13時39分 Eテレ

第2回 ～オランダ 住み慣れた我が家で～

2013年3月21日(木) 20時00分から20時29分 Eテレ
[再放送] 3月28日(木) 13時10分から13時39分 Eテレ

- [認知症について語り合うカキコミ板があります。](#)
- [「認知症の人が地域で暮らすために大切なこと」ご意見募集しています。](#)
- [認知症についての情報を集めたテーマページをご覧ください。](#)

コメント
※コメントはありません

コメントを送る



※NHKサイトを離れます。